

令和5年度後援会総会 就職講演会についてのご質問

Q: コロナ禍でリモート授業やアルバイトに制限がかかり、学生のコミュニケーション能力のスキルが上がっていないように感じるため、今後、コミュニケーション能力を上げるためにどのようなカリキュラムがあるかを知りたいです。また、原田センター長が学生と接する中で、今の学生は就職活動におけるコミュニケーション能力の水準に達しているのか、どういうコミュニケーション能力を持っているか、感じていることを聞きたいです。（広島キャンパス3年）

A: 本学ではアクティブラーニングを推進しており、授業の中でペアワークやグループワークを実施しています。また、面接対策の一環として実施しているオブザーバー役を設けたグループ面接の練習の中で、オブザーバー役は良かった点・具体的な改善点を面接者にフィードバックしており、面接者だけでなくオブザーバー役の学習効果も高いです。

面接に苦手意識のある学生はいらっしゃいますが、そのような学生に対しては、接客のアルバイトやスポーツでの声の出し方を思い出してもらうようアドバイスしています。もともと学生が持っているコミュニケーション能力をいかに引き出すことができるかがキャリア支援のポイントになると考えております。